

月刊「いいテク・ニュース」Vol. 115 2013. 1.16

(株)技術情報センター

「いいテク・ニュース」
～ Ecology & Energy-Techno News ～

2013. 1.16 Vol.115

寒い今の時季にじんわりと甘味が出て、美味しくなる野菜に蕪(かぶ)があります。

この冬の寒波の影響で他の野菜が高騰している中、蕪は値上がりしていません。

淡色野菜としての丸い根の部分には消化酵素が含まれ、胃腸の働きに良い効果を発揮し、緑黄色野菜としての葉にはカロテンやカルシウム、鉄分が豊富に含まれています。

一株で二種類の野菜の働きを発揮する優れ物。

鍋にはもちろん、漬け物、すりおろした蕪で魚や海老を包むかぶら蒸しといろいろな料理で味わえます。

春の七草の「すずな」は蕪の古名で、「すずしろ」は大根のことです。

大鍋に煮くづれ甘きかぶらかな

河東碧梧桐(かわひがし へきごとう)
(1873-1937)

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第115号をお届けいたします。

今回も2013年2月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報25タイトル

と盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでお読みいただくとありがたく存じます。

i n d e x

セミナー情報[2013年2月開催セミナー/19件]

おすすめセミナー Pick Up

新規取り扱い書籍情報(25タイトル)

セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数 Top10

E-mail 変更・不要について

雑記帳

セミナー情報

[2013年2月開催セミナー/19件]

当社主催セミナーを、日付順でご案内致します。

詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます URL にてご案内致しております。

2月6日(水)-----

化学プロセスにおけるコスト試算と事業採算性検討

～ 研究開発からスケールアップ、設備投資まで～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130201.html>

活性炭の最適設計と利用技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20130210.html>

2月7日(木)-----

超微細気泡散気装置・曝気装置及び攪拌技術と導入・適用

<http://www.tic-co.com/seminar/20130204.html>

再生可能エネルギー全量買取制度と調達価格及び契約実務

<http://www.tic-co.com/seminar/20130213.html>

2月8日(金)-----

結晶化技術（晶析操作のノウハウ）

<http://www.tic-co.com/seminar/20130202.html>

エンジニアのための計装設計技術の実際

～計装／制御システム設計、P&ID から計装設計への展開、
3D-CAD を用いた計装工事設計、最新計装／制御技術～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130211.html>

2月13日(水)-----

水処理（工場排水・上下水等）プラントの
監視・制御システムの動向と実際

～監視・制御技術の最新動向を詳説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130209.html>

誘導加熱の装置と応用技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20130214.html>

2月14日(木)-----

オゾン・OHラジカル等による水処理技術およびその応用と展開

<http://www.tic-co.com/seminar/20130205.html>

太陽熱利用技術の開発動向と事例

<http://www.tic-co.com/seminar/20130212.html>

2月15日(金)-----

プラント建設における機器・資材調達の最新動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20130208.html>

ガスエンジンとその利用技術

～多種燃料利用、防災対応型機、発電用ガスエンジン、効率向上技術、マイクロガスエンジンコージェネレーションの技術動向と保守・メンテナンス、自然エネルギーの変動抑制などについて～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130218.html>

2月19日(火)-----

- FIT（固定価格買取制度）施行とビジネスチャンス -
バイオマス発電における事業採算性と事業の“落とし穴”対策
～失敗しない確実な事業計画の立て方など～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130207.html>

2月20日(水)-----

膜利用型水処理装置の設計法

～膜ろ過の基本プロセスから、浄水・海水淡水化・用水・純水（超純水）・膜分離活性汚泥処理装置の設計ポイントと留意点までを平易に解説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130216.html>

天然ガス・LNG ビジネスの最新動向と各社の取組み

<http://www.tic-co.com/seminar/20130219.html>

2月21日(木)-----

- 微小領域としては湿式で200nm程度までの分級に関する内容も説明 -
粒子分離の促進技術と分級操作

～分級の理論、乾式・湿式分級装置及び閉回路粉碎との最適化等による高精度分級技術・システムについて解説～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130203.html>

LNG 燃料船開発への取組みと施策・要素技術等最新動向

<http://www.tic-co.com/seminar/20130215.html>

2月22日(金)-----

排水（廃液）中レアメタル及び重金属類の
処理・回収・リサイクル技術

～水酸化物沈殿法、硫化物沈殿法、イオン交換樹脂、
高機能金属吸着材、機能性分離メディア、コケ、
ポリチオアミドによる各種技術・手法について～

<http://www.tic-co.com/seminar/20130206.html>

地熱発電の経済性と開発技術

<http://www.tic-co.com/seminar/20130217.html>

各月毎のご案内を、下記 URL にご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いです。

2013年2月開催セミナー

<http://www.tic-co.com/seminar/seminar-02.html>

開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

おすすめセミナー Pick Up

今回の Pick Up セミナーは

『再生可能エネルギー全量買取制度と調達価格及び契約実務』

です

講 師 一橋大学大学院 商学研究科 教授
経済産業省 資源エネルギー庁
「調達価格等算定委員会」委員 山内弘隆 氏

講 師 ベーカー & マッケンジー法律事務所
パートナー 弁護士 江口直明 氏

< 講師紹介 >

ベーカー & マッケンジー法律事務所の銀行・金融部門の
リーダー、取扱太陽光案件：100MW、80MW、40MW、30MW
等の大規模案件、複数の 2MW 以下案件のバンドリング、
TK-GK スキーム、屋根貸し案件、取扱風力案件：北海道
幌延、北海道さらきとまない、北九州響灘、青森県六ヶ
所村、愛媛県三崎町、秋田県八竜、石川県輪島、その他
取扱環境エネルギープロジェクトファイナンス及び P F
I 案件：バイオエタノール・ジャパン関西（株）、吾妻
木質バイオマス発電、黒部市下水道バイオマスエネルギー
利活用施設整備運営 P F I、福岡クリーンエナジー廃棄
物処理及び発電、福山 R D F 発電、東京臨海リサイクル
発電、横浜市消化ガス発電 P F I、埼玉県彩の国廃棄物、
堺市資源循環型廃棄物処理施設 P F I、その他廃棄物
D B O 案件多数、自家所有水力発電所や火力発電所の
会社分割によるファンドへの売却と売電契約
1986 年一橋大学法学部卒業、
1988 年東京弁護士会登録、
1992 年ロンドン大学（UCL）法学修士（国際ビジ
ネス法）取得、
1993 年ベーカー & マッケンジーロンドン事務所勤務
内閣府 P F I 推進委員会専門委員（2010 年～）
国土交通省空港運営のあり方に関する検討会委員

(2011年)

【主な論文】

「被災地における太陽光発電PPPプロジェクト」
(銀行法務21、2012年7月号)
「日本におけるプロジェクト・ファイナンスの立法課題」
(ジュリスト1238号)
「アジアにおけるプロジェクトファイナンス」
(OKAJI)他多数

【ベーカー & マッケンジー法律事務所(外国法共同事業)】

日本人弁護士120人、外国法事務弁護士17人、外国で
資格を有する弁護士21人、その他税理士、弁理士等、
専門家総計168人の国際法律事務所、
今年で東京に事務所開設40周年。

日時 2013年2月7日(木) 10:30~16:30

会場 東京・新お茶の水・連合会館(旧 総評会館)・4F会議室

受講料 49,980円(1名につき)
(同時複数人数お申込みの場合1名につき44,730円)
テキスト代、昼食代、お茶代、消費税を含む

本セミナーでは、再生可能エネルギー全量買取制度の詳細と決定された背景、調達価格等算定委員会が出された議論、今後の調達価格の行方と、具体的な買取制度における各契約作成の注意点、売電契約の交渉ポイント、また資金調達方法としてプロジェクト・ファイナンスを考える場合の視点も織り込み、斯界の第一線でご活躍中の山内氏、江口氏両講師にわかりやすく解説頂きます。

【プログラム】

- ・再生可能エネルギー全量買取制度と調達価格について
- ～ 調達価格等算定委員会の議論と調達価格の今後の行方～
(10:30-12:30)

1．全量買取制度までの経緯

- ・「再生可能エネルギーの全量買取に関するプロジェクトチーム」
- ・P Tの基本的考え方
- ・P Tの提案概要

2．新時代のエネルギー政策

2.1 エネルギー基本計画の行方

- ・脱原発（？）の方向性
- ・将来のエネルギー構成

2.2 電力システム改革

- ・発送電分離と競争促進、電力事業の新規参入
- ・小売全面自由化と電力料金問題
- ・有効な市場競争の条件とは

3．「再生可能エネルギー特別措置法」の枠組み

3.1 特措法の概要

- ・買取対象・買取義務
- ・買取価格・買取期間
- ・買取費用の回収

3.2 買取価格・買取期間についての論点

- ・買取価格の計算方法
- ・買取区分の決定方法
- ・買取期間の決定方法

3.3 その他の特措法上の検討事項

- ・電気事業者の特定契約拒否事由
- ・設備認定の要件詳細
- ・賦課金減免措置
- ・既存設備に対する取扱

4．買取価格算定の考え方（各論）

- ・事業者・関係者ヒアリングの内容とその解釈
- ・ヒアリング内容の取扱と通常要する費用について
- ・接続費用の取扱
- ・消費税の取扱
- ・廃棄費用の取扱
- ・固定資産税の取扱
- ・勘案すべき費用の範囲について
- ・適正な利潤（IRR）の考え方

- ・再生可能エネルギー分野ごとのリスクの事業リスクの考え方
- 5 . 調達価格等算定委員会における議論
 - ・住宅用太陽光発電の全量買取問題
 - ・太陽光発電における「屋根貸し」問題
 - ・住宅用ダブル発電、蓄電池併設の場合の買取問題
 - ・洋上風力発電の買取価格算定問題
 - ・回避可能原価の算定問題
 - ・電源コジェネ・中規模火力発電等の問題
- 6 . 平成 25 年度の買取価格に向けた議論
- 7 . 平成 24 年度の成果と買取政策の今後
- 8 . 質疑応答・名刺交換

(山内 氏)

- ・再生可能エネルギー全量買取制度における契約実務
(13:30-16:30)

【講演要旨】

電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（全量買取法）でプロジェクトを行う上で懸案であった売電契約のモデル契約が資源エネルギー庁から2012年9月26日に公表された。

売電契約書はキャッシュフローの源泉であり、プロジェクトを成功させる上で不可欠の契約である。

本講義では、売電契約のモデル契約を逐条で解説し、重要な論点について注意を喚起する。また、モデル契約には欠けている出力抑制に伴う補償の算定方法の具体的な記載方法や損害賠償の範囲に逸失利益が含まれるように記載することの必要性について言及する。

また、パブリックコメントに対する詳細な「考え方」(928回答)の公表が6月18日になされ、またその後にも資源エネルギー庁のWeb上で重要な確認事項が公表されている。従来公表されていた仕組みから変更された部分も含まれる。今回公表された「考え方」の重要ポイントを確実に把握して、制度の全容を掴み、今後のビジネスに生かすことが不可欠と思われる。

すでに、日本国内において全量買取制度に基づく太陽光発電事業及び風力発電事業の準備が活発化してきている。電力会社との売電契約の交渉も始まっている。メガソーラー案件や風力発電案件の契約書作成も始まっている。具体的にプロジェクトを遂行するためには、土地賃貸借契約、売電契約、建設契約（EPC）、運営契約（O&M）、パネル

や風車の調達契約と性能保証、保険契約、プロジェクトファイナンスの融資契約・担保契約などさまざまな契約書を作成・交渉しプロジェクトを組成していく必要がある。

また、事業を行う上では税法の観点も見逃すことはできない。小規模な案件では、不動産ファイナンスの考えを応用した匿名組合を利用する TK-GK ストラクチャーや信託の仕組みなども検討する必要がある。太陽光発電の屋根貸しモデルなど新しい形態に対応した契約の作成も必要となる。

本講義では各契約作成の注意点を検討する。売電契約の交渉ポイントについても説明する。さらに資金調達方法としてプロジェクト・ファイナンスを考える場合の視点も織り込んでいく。

- 1．全量買取法案をめぐる最近の動き
 - (a) 特定契約・接続契約モデル契約書の内容
 - (b) パブリックコメントに対する回答（「考え方」）の重要ポイント
- 2．全量買取法の概要
- 3．特定契約（電力受給契約）の内容
 - (a) 各電力会社の要綱との関係
 - (b) 受給開始日の記載
 - (c) 受給開始遅延の逸失利益
 - (d) 買取代金の変更（3条8項）
 - (e) 出力抑制と損害の補償
 - (f) 電力安定供給・電力品質
 - (g) 契約解除と逸失利益
 - (h) 担保権の設定
 - (i) 法令変更
 - (j) 倒産申立権放棄、責任財産限定
- 4．各種契約
 - (a) 土地賃貸借契約
 - (b) 建設契約（EPC）
 - (c) 運営契約（O&M）
 - (d) パネル・風車の供給契約と性能保証
 - (e) 保険契約
 - (f) 屋根貸し契約
- 5．匿名組合ストラクチャーと税法
- 6．信託ストラクチャー
- 7．再生可能エネルギーのプロジェクト・ファイナンス
- 8．スポンサーサポート契約
- 9．質疑応答・名刺交換

(江口 氏)

- 名刺交換会 -

セミナー終了後、ご希望の方はお残り頂き、講師と参加者間での名刺交換会を実施させていただきます。

お申し込み・お問い合わせ等は下記 URL にてお願い致します。

<http://www.tic-co.com/seminar/20130213.html>

新規取り扱い書籍情報 (25 タイトル)

新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございます URL にてご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

量子ドット太陽電池の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2012t872.html>

レアメタルの最新動向

<http://www.tic-co.com/books/2012t866.html>

---- 《 新材料・新素材 》 -----

ガラス高機能化への加工技術書

<http://www.tic-co.com/books/12stm004.html>

透明導電膜の新展開 IV

<http://www.tic-co.com/books/2012t873.html>

グラフェンの機能と応用展望 II

<http://www.tic-co.com/books/2012t882.html>

---- 《 エレクトロニクス材料 》 -----

異種機能デバイス集積化技術の基礎と応用

<http://www.tic-co.com/books/2012t860.html>

---- 《 情報システム材料・技術 》 -----

スマートシティの電磁環境対策

<http://www.tic-co.com/books/12sta092.html>

---- 《 食品関連 》 -----

ゲルと増粘安定剤の技術と市場

<http://www.tic-co.com/books/2012s777.html>

ポリフェノール:薬用植物および食品の機能性成分

<http://www.tic-co.com/books/2012t879.html>

アグリフォトニクス II

<http://www.tic-co.com/books/2012t867.html>

レスベラトロールの基礎と応用

<http://www.tic-co.com/books/2012t862.html>

---- 《 医薬品・先端医療関係 》 -----

ペプチド医薬の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2012t876.html>

バイオ(抗体)医薬品における不純物/凝集の評価・試験と
免疫原性、ウイルス安全性への対応

<http://www.tic-co.com/books/12stp074.html>

【日本・欧州(PIC/S)・アメリカ】各国 GMP 要求の徹底比較・
適合方法と査察対応

<http://www.tic-co.com/books/12stp071.html>

治験実施/新薬申請時における分析法バリデーションの
妥当性と実施範囲

<http://www.tic-co.com/books/12stp075.html>

IND/NDA/MAA 申請で必要となる欧米・アジアの各国当局要求と
記載事例

<http://www.tic-co.com/books/12stp072.html>

次世代医薬開発に向けた抗体工学の最前線

<http://www.tic-co.com/books/2012t880.html>

医薬品製剤開発のための次世代微粒子コーティング技術

<http://www.tic-co.com/books/2012t883.html>

---- 《 界面化学 》 -----

光学用粘・接着剤と貼り合わせ技術

<http://www.tic-co.com/books/12sta088.html>

シランカップリング剤の効果と使用法 全面改訂版

<http://www.tic-co.com/books/12sta090.html>

無電解めっき技術

<http://www.tic-co.com/books/12stm003.html>

---- 《 高分子の付加価値 》 -----

高分子材料強度のすべて

<http://www.tic-co.com/books/12ste004.html>

---- 《 年鑑類 》 -----

2013 年版 ファインケミカル年鑑

<http://www.tic-co.com/books/2012a716.html>

---- 《 生産技術・品質管理 》 -----

最新研磨技術

<http://www.tic-co.com/books/2012t875.html>

粉体・微粒子のサイズリダクション（粉碎・分級）技術

<http://www.tic-co.com/books/12stm005.html>

セミナー及び書籍・調査資料 Web サイトアクセス数 Top10

2012 年 11 月 1 日から 12 月 31 日までの 2 ヶ月間のセミナー及び書籍の Web ページアクセス数 Top10 を挙げてみました。

..... セミナー Top10

第 1 位 『集光型太陽光発電(CPV)の最新動向』

～集光型太陽電池技術と市場の概要から、集光セル、

集光光学系、集光モジュール、追尾架台、発電システム
の実際まで～

(12月10日(月)開催) 1058 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20121212.html>

第2位 ～「実機による演習」を豊富に交えた～

『現場で役立つ電気の基礎知識』

～専門外の方のための～

(12月18日(火)開催) 883 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20121201.html>

第3位 『シェールガス開発を巡る最新状況とビジネス及び
技術開発の展望』

(12月21日(金)開催) 764 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20121216.html>

第4位 ～トラブルを未然に防止する～

『配管設計の基礎と押さえておきたい留意事項』

(12月7日(金)開催) 703 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20121206.html>

第5位 ～湿式及び乾式装置による～

『排煙脱硫・脱硝技術』

(12月21日(金)開催) 587 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20121218.html>

第6位 『低温排熱と未利用温水・蒸気の回収・利用技術』

～蒸気生成吸収ヒートポンプ、ターボ圧縮式ヒートポンプ、
吸着式ヒートポンプなど吸着現象を利用する低温排熱利用
技術、低温排熱の蓄熱・アップグレーディング、排熱回収
熱交換器など～

(12月14日(金)開催) 573 counts

<http://www.tic-co.com/seminar/20121215.html>

第7位 『ポンプ及びその付属品の選定と設計法』
～ポンプの型式から選定・性能・設計と
付属品の選定・設計のポイント、最新動向まで～
～専門外の方のための～
(12月6日(木)開催) 565 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20121202.html>

第8位 『藻類によるバイオ燃料生産の研究/技術開発動向』
(12月13日(木)開催) 540 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20121209.html>

第9位 『圧縮機(コンプレッサ)のエンジニアリング・
設計と効率・性能向上技術』
(12月5日(水)開催) 531 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20121205.html>

第10位 『放射性セシウムなどの回収・除去と汚染水・土壌・
焼却灰の減容化・除染及びストロンチウムを含めた
安定閉じ込め技術』
(12月6日(木)開催) 505 counts
<http://www.tic-co.com/seminar/20121219.html>

今回は第1位に『集光型太陽光発電(CPV)の最新動向』がランクイン。

集光型太陽光発電(CPV)に関する市場・価格動向から、集光セル、
集光光学系、集光モジュール、追尾架台、発電システムの実際まで
網羅した内容が多くアクセスを生んだのでしょうか。

2月開催おすすめ Pick Up にもありますが、関連セミナーとして
『再生可能エネルギー全量買取制度と調達価格及び契約実務』セミ
ナー開催いたします。

ご参加ご検討下さい。

..... 書籍及び調査資料 Top10

第1位 『眠りの科学とその応用 II』	400 counts
http://www.tic-co.com/books/2011t836.html	
第2位 『モデル動物の作製と維持』	330 counts
http://www.tic-co.com/books/05lic020.htm	
第3位 『プラスチックオプティカルファイバの基礎と実際』	224 counts
http://www.tic-co.com/books/01nts005.htm	
第4位 『SiC パワーデバイスの開発と最新動向』	203 counts
http://www.tic-co.com/books/12sta089.html	
第5位 『熱膨張・収縮の低減化とトラブル対策』	175 counts
http://www.tic-co.com/books/12sta087.html	
第5位 『表面処理技術ハンドブック』	175 counts
http://www.tic-co.com/books/01nts006.htm	
第5位 『食と健康の高安全化』	175 counts
http://www.tic-co.com/books/12sta086.html	
第8位 『波長変換用蛍光体材料』	158 counts
http://www.tic-co.com/books/2012t859.html	
第9位 『触覚認識メカニズムと応用技術』	149 counts
http://www.tic-co.com/books/10sta061.html	
第9位 『スマートハウス時代の戦略と技術』	149 counts

<http://www.tic-co.com/books/12ste002.html>

第 1 位に『眠りの科学とその応用 II』がランクイン。

2007 年に刊行し大きな反響を呼んだ前書から 4 年、前書の内容を拡充し、最新の睡眠研究を徹底解説、良質な眠りを得るための手段・商品開発のヒントが示されている内容がアクセスを生んでいるのでしょう。

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

E-mail 変更・不要について

E-mail アドレスが変更になった場合は、件名に『アドレス変更』
とご記入頂き、本文には、

旧 E-mail アドレス

新 E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に『不要』
とご記入頂き、本文には、

E-mail アドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますようお願い申し上げます。

下記 URL でも承っております。

<http://www.tic-co.com/merumaga.html>

このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

雑記帳

『雪』

川端康成はノーベル文学賞受賞講演で道元禅師の「春は花夏ほととぎす秋は月冬雪さえて冷(すず)しかりけり」の歌を引用しています。

雪は、花、月とならび、日本の自然美を代表するものです。

今回はそんな雪についての豆知識をお届けします。

雪の呼び名

雪には形状や降り方、積もり方によって、さまざまな呼び名があります。

太宰治の「津軽」には七つの雪が冒頭に記されています。

こな雪 ...上空の温度がとても低い時に降るさらさらの雪。

つぶ雪 ...雪が水分を含まず、ザクザク・ボソボソした状態になったもの。

わた雪 ...暖かく、水分量が多い時に降る綿のようにふわっとした雪。

みず雪 ...雪が雨に変わる状態で雨滴に近い感じ。

かた雪 ...積雪がいろいろな原因で硬くなったもの。

ざらめ雪...雪の粒子が再結晶を繰り返し肉眼でも結晶を確認できる状態のもの。

こほり雪...みず雪、ざらめ雪が氷結して氷に近い状態になったもの。
(氷雪)

雪のことわざ

紅炉上一点の雪(こうろじょういつてんのゆき)

心の迷いや邪念などが、すっかり溶けて消え去ることのたとえで、火が真っ赤におこっている囲炉裏に一点の雪をおけば、たちまちに溶け去ることから。

雪中松柏(せっちゅうのしょうはく)

志や節操・主義を堅く守ることのたとえ。松や柏は寒さの厳しい雪の中でも緑の葉の色を変えないことから、時代の流れに変化があってもその節操を変えない人にたとえた。

月雪花は一度に眺められぬ(つきゆきはなはいちどにながめられぬ)

四季折々の月と雪と花、これら自然の美しい風景を同時に楽しむことができないように、良いことが全部いっぺんにそろふことはあり得ない、ということ。

柳に雪折なし(やなぎにゆきおれなし)

柳の枝はよくしなうので、雪が積もっても曲がるだけで、堅い木のように折れることがないことから、柔らかく、しなやかな物は、堅くて強い物に比べて、かえって長持ちする、ということ。

雪に白鷺(ゆきにしらさぎ)

雪の中に白いサギがいても見つけにくいことから、見分けにくいこと。目立たないことのたとえ。

雪は豊年の瑞(ゆきはほうねんのしるし)

稲作には多量の水を必要とするので、雪が多い年は山に降った雪

解けの水が豊富なため、干害の心配がなく豊作が見込まれること。

雪を欺く(ゆきをあざむく)

雪のように真っ白な様子。特に、女性の肌の白さを言う。

【例】「夏になり、半袖になった彼女は雪を欺く白い肌をさらけ出していた」

雪と俳句

雪を詠んだ句は数えきれないほどたくさんありますが、五句選んできました。

わんぱくが仕業ながらも雪仏
仕業 = しわざ
小林一茶(こばやし いっさ)
(1763-1828)

雪の日や火燧をすべる土佐日記
火燧 = こたつ
夏目漱石(なつめ そうせき)
(1867-1916)

しんしんと雪降る空に鳶の笛
鳶 = とび
川端茅舎(かわばた ぼうしゃ)
(1897-1941)

み雪ふる浴めば処女茜さし
浴めば = ゆあめば
処女 = おとめ
茜 = あかね

松本たかし(まつもと たかし)
(1906-1956)

天上に宴ありとや雪やまず
上村占魚(うえむら せんぎょ)
(1920-1996)

雪と和歌

雪を詠んでいる和歌もとてもたくさんあります。

ここでは三首紹介します。

ふればかく憂さのみまさる世を知らで荒れたる庭に積もる初雪
紫式部(むらさきしきぶ)
(生没年不詳)

朝ぼらけ雪降る空を見わたせば山のはごとに月ぞ残れる
源道濟(みなもとの みちなり)
(生年不詳-1019)

待つ人のふもとの道は絶えぬらん軒端の杉に雪おもるなり
藤原定家(ふじわらの さだいえ(ていか))
(1162-1241)

今回は『雪』についてのいろいろをお届けしました。

恋しきは七色の雪北新地

白井芳雄

最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

参考文献：飯田龍太・稲畑汀子・金子兜太・沢木欣一監修
『カラー版 新日本大歳時記(冬)』(講談社)

白井明大・有賀一広
『日本の七十二候を楽しむ - 旧暦のある暮らし - 』
(東邦出版)

フリー百科事典
『ウィキペディア (Wikipedia)』

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。

////////////////////////////////////

『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[TEL] 0120-06-0140 / 06-6358-0141

[FAX] 06-6358-0134

[URL] <http://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com